

東部の窓

～校長室だより～



豊川市立東部小学校

令和6年6月17日

【←ちょぼら隊活動より】

修学旅行 奈良・京都へ!(5/29・30)

「ともに学び ともに楽しむ～いざ6年生全員の仲を深める歴史めぐりの旅～」このスローガンのもと、子どもたちは、見学各所や旅館などで級友とともに学びや仲間との絆を深めることができました。1日目の見学地は法隆寺と奈良公園。世界最古の木造建築物に魅了され、大仏の大きさに圧倒されていました。恐々しながらも鹿にせんべいをあげることも楽しみました。旅館ではおいしい食事をいただき、湯飲みの絵付けや狐面づくりなどの体験を満喫。2日目は京都を回りました。清水寺の舞台の高さに驚き、三十三間堂、二条城、金閣寺と、歴史的建造物を目の当たりにし、歴史の奥深さを感じたようでした。

「修学旅行という『非日常』から、東部小学校に帰ってきて『日常』の生活に戻ります。『非日常』の2日間では、神社仏閣などの本物を目の当たりにしたり、友達のよさや優しさにふれたりして、多くの新たな発見があったことと思います。これは、『非日常』という特別な世界だったからこそ味わえた部分もあるでしょう。しかし、『日常』に戻ったら、それらがリセットされてしまってはもったいないです。『非日常』の体験で得たこと、例えば、感じた歴史の奥深さを更に追究する、友達と協力することを続ける、発見した友達のよさをもっと大切にしていくなど、『日常』の生活に生かしていってください。これからの学習や生活に『つなぐ』ことが大切です。」修学旅行の解散式では、校長からこんなことを子どもたちに話しました。6年生は、見学地の各所で熱心に見聞きし、旅館やバスの中などでも礼儀正しく過ごしていました。2日間みんなで過ごす中で、互いに長所も新たに見つけたことでしょう。これからの6年生のがんばりや活躍が今から楽しみです。



ペア活動・各学年スタート!



今年の東部小のキャッチフレーズは「東部小に集まるみんなの笑顔があふれる学校に」です。今年も異学年どうしが交流するペア活動に力を入れています。同学年どうしでは見られない気遣いや温かな言葉かけが期待でき、心の成長につながるものと思います。活動の一部を紹介します。

3・5年生では、進行役を5年生が務め、はじめに手作りの名刺をペアごとに交換しました。色鉛筆できれいに塗られているものもあり、心がこもっていることが伝わってきました。その後、ペアごとに写真撮影。写真は校内の掲示板に掲示されています。最後に5年生が考えたゲームを楽しみました。一つのボールをペアで背中合わせにして挟んで運ぶレースでは、抜きつ抜かれつの大勝負に会場は大盛り上がり。終了後の子どもたちの笑顔から、今年一年の活動の充実を予感させました。

ところで、子どもたち自身が「感謝」される場面とはどんな時でしょうか。それは人に優しくした時のような同学年の時もありますが、異学年の時にこそ多く感じることができると思います。例えば、6年生が1年生の子の面倒をしっかり見たとします。1年生の子はきっと素直に「ありがとう」と言うでしょう。そんな時6年生の子どもたちは、自己存在感を感じます。この「人をお世話する」という活動はとても大きな意味をもっていると思うのです。

今の子どもたちは人間関係が希薄だと言われています。また、人間関係形成能力が低いと言われることもあります。人とつながる場面が少なくなれば、感謝される場面も少なくなります。その結果、対人関係が未熟なまま学校生活が進み、トラブルが生まれることになるかもしれません。東部小で取り組んでいるペア活動は、人間関係を形成し深める場です。学級を超えた異集団の活動は、全員が行うことができ、より感謝する、感謝されることにつながります。また、人から感謝される経験の積み重ねは、きっと自己有用感の形成につながることでしょう。

ペア活動より（3・5年）



これからよろしく
「ありがとう！」

東部っ子・フォトギャラリー

笑顔があふれる東部っ子の活動を紹介！(OSA.T)



福祉実践教室（5年）



平和公園・国分尼寺見学（6年）



体力テスト



あんしん教室（1年）



自転車教室（3年）



おはなし広場



ゴーヤ植え
(緑化委員会)



伝統文化体験【和服着付】（6年）



JA見学（3年）



ちょぼら隊花植え

東中おやじの会からお花をいただきました



学校たんけん（1・2年）